



2026~2027 337-A 地区 運営方針

ガバナー提言 未来に花を咲かせる獅子となれ

スローガン ライオンズのプライド

この度、ライオンズクラブ国際協会 337-A 地区 2026~2027 年度地区ガバナーを務めさせていただくことになりました別府 壽信です。所属クラブは、4R3Z 福岡博多ライオンズクラブです。

私は耳を大きく口は小さくして、ライオンの皆さんとの信頼関係を重視して、サーバントリーダーシップを目指してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

懇談会等で以下のようなご意見をライオンの皆様から頂いています。

若い人が入会しやすく、活動できるように委員会・会議・研修会・懇親会・日程の在り方を考慮出来ないか。環境保全活動について。LCIF の交付金についてもっと知りたい。ライオンズの活動が地域社会に伝わっていない等、様々なご意見がございます。

説明が行き届かず、誤解が生じていることも多々あるように思いますが、皆様からお預かりした貴重な浄財を使って、奉仕や運営をしていくのですから当たり前と言えば当たり前なのですが、ライオンの皆様にご理解いただけるよう謙虚に受け止め、丁寧に説明責任を果たし、可能な範囲でキャビネット運営に反映していく所存です。

キャビネット運営の基本姿勢は、単に踏襲するのではなくて必要なところは更新し、常にブラッシュアップして臨みたいと考えます。委員会等においても同様です。

情報手段も SNS 等を併用させていただきながら、環境保全に配慮してペーパーレス化を推進し、合同研修会や Web 会議等を活用するなど効率的運営を心掛けてまいります。

同時に一般社会に向けた PR 活動も積極的に行っていきます。

ご承知の通り、ライオンズクラブは世界最大の奉仕団体です。サロンや異業種交流会ではありません。それぞれの地域や世界で困った人たちに寄り添い、思いやりのある奉仕の種を播いてより良い社会づくりを目指します。

見返りを求めず、当たり前のこととして、人にやさしく思いやりを持って奉仕することが大切なことだと考えます。

奉仕する者には、徳を積むことを与えられるのではないのでしょうか。

私たちの奉仕で、「人と地球の未来に花を咲かせること」

これこそが「ライオンズのプライド」だと考えます。

We Serve